

# 拡張現実技術による金融サービス ARKitアプリ開発レポート

プロジェクト概要: AR(拡張現実) x Fintechサービス開発

開発期間: 2018/12 - 2019/02

開発手法: アジャイル スプリント:2週間

開発体制: SE/PG 2名 + SM 1名 + PO 1名

オフィス キックワ

代表 吉川 将人

作成: 2019/04/11

目的: ARKitと金融サービスを組み合わせた技術検証を行い、新サービスへの可能性を探る

特徴: サーバーレス、ネイティブiOSアプリ開発、3Dオブジェクトモデル、3Dアニメーション  
実績:

- ・ 3次元人物モデルを作成し、シンプルなアニメーションと発話により接客業の演出を実装。
- ・ 空間・物体・画像認識技術により、金融サービス案内、説明などの付加情報を提供。
- ・ 開発リーダーとしてチームを牽引。アジャイル開発に習熟した。

## 主要機能

機能名	フレームワーク	説明
空間認識	ARKit	現実世界の平面、立面の検出を行い、各機能の前提条件を満たす
物体検出	ARKit, SceneKit, AVFoundation	ATMやサーバー機器の検出を行い、案内をする
画像検出	ARKit, SceneKit, AVFoundation	キャッシュカード、ATM操作画面などを検出し案内をする
空間共有	ARKit, SceneKit, AVFoundation	2台の端末で、同じ現実空間上に、3Dモデルアニメーションを共有する
位置情報取得	CoreLocation	現在地に最適な情報の提供
地図表示	MapKit	近くの施設を案内する

## 開発環境等

継続的インテグレーション、デリバリー: -

プロジェクト管理: Azure DevOps

メッセージングアプリ: Microsoft Teams

構成管理: Azure Repos

開発機器: MacBookPro / iPhone6s

開発環境: Xcode / Blender / MakeHuman / Audacity / GIMP